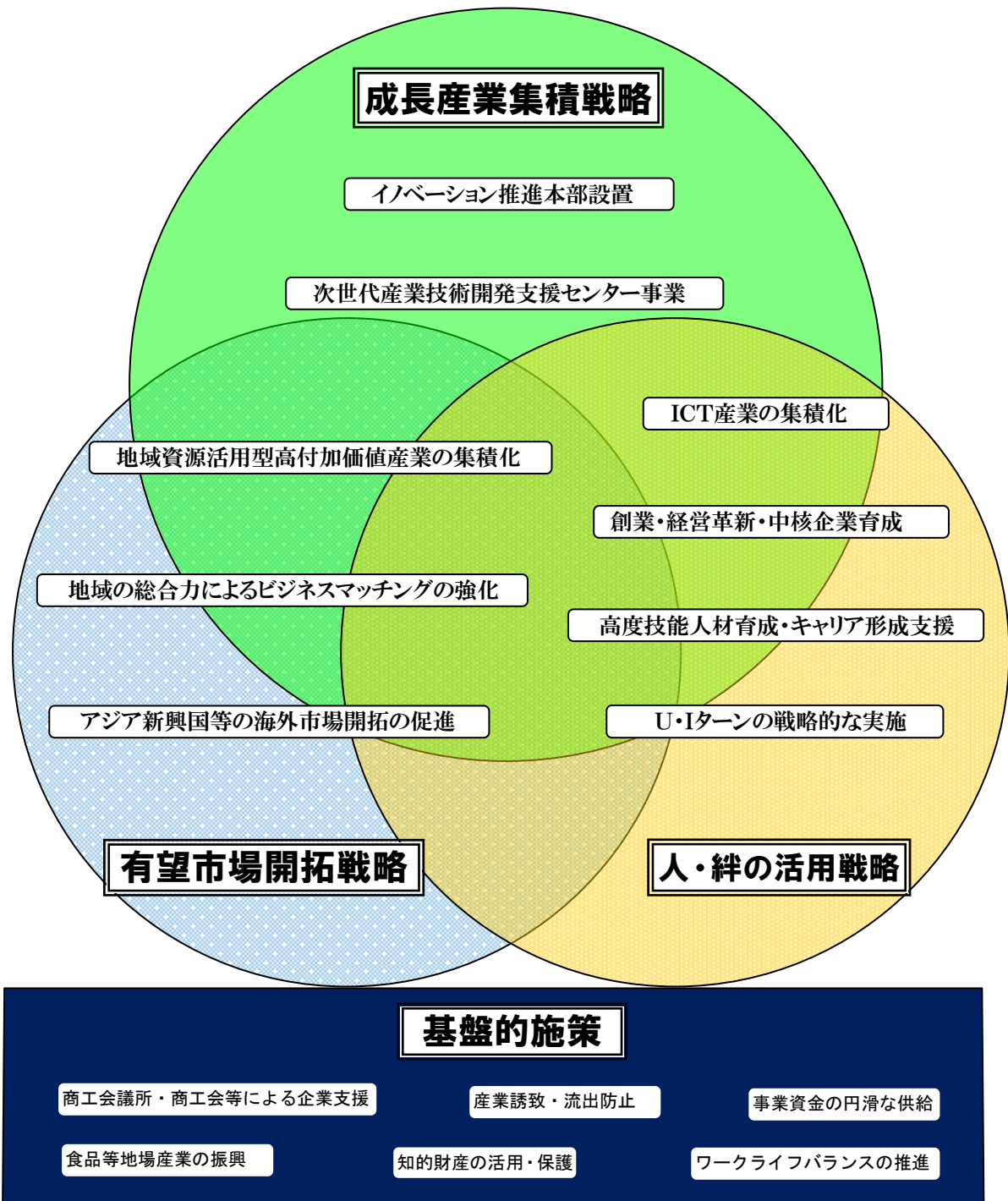


重点プロジェクトの推進

3つの基本戦略を強力に推進するために、基盤的な施策を着実に推進するとともに、特徴的な取組を重点プロジェクトとして位置付け、集中的かつ挑戦的な取組を行う。

基本戦略と重点プロジェクト等の構成（たたき台）



重点プロジェクト（たたき台）

- 1 **イノベーション推進本部の設置（成長分野への国際的産学官連携体制づくり）**
 - ・国際的なスケールで成長分野の産学官連携活動を活性化するため、（財）長野県テクノ財団に「イノベーション推進本部」を設置する。（ナノテク材料活用支援センター等を発展的改組）
 - ・当該本部にメディカル産業分野をはじめとする成長分野に係る**専門的・国際的知見を持つ専門家グループ**を配置し、事業化を促進する。

- 2 **次世代産業への技術開発支援体制の整備（成長分野への基盤づくり）**
 - ・地域中小企業が、成長分野に取り組むための基盤づくり機能を担うため、**工業技術総合センターに次世代産業技術開発支援センター機能として、成長分野ごとに産学官で構成する技術開発推進グループ**を設置し、共同研究を推進する。
 - ・必要な機器の整備や技術の目利きや事業化判断等への**支援機能の整備**を行う。

- 3 **アジア新興国等の海外市場開拓の促進（成長市場への展開支援体制づくり）**
 - ・ASEAN、インドなどの市場拡大に対応するため、**県海外駐在員の機能・体制の強化**を行う。
 - ・中小企業の国際市場開拓戦略の立案・実践を支援するため、産学官金による専門チームである「**国際市場開拓支援チーム**」を**中小企業振興センター**に設置する。
 - ・アジア等で活動する**県内関係企業人や県内大学留学経験者等のネットワークの活用**を進める。

- 4 **地域の総合力によるビジネスマッチングの強化（提案型の販路開拓体制づくり）**
 - ・県内市町村等が行う展示商談会の県外への発信力を強化するため、展示会を集約し、**千曲川流域エリアの連携による技術提案型の大型展示商談会**を開催する。併せて中南信地域の連携強化も促進する。
 - ・中小企業がそれぞれの得意分野を活かして柔軟な連携を行う**産産連携**について、**コーディネーター機能を充実**することにより、新たな技術提案を行う取組を強化する。

- 5 **地域資源活用型高付加価値産業の集積化（地域資源の市場競争力の強化）**
 - ・市場化の可能性が高い**有望な地域資源を積極的に発掘**し、当該地域資源を活用した新規製品の提案をする**能動型の支援機能**を整備する。
 - ・多種多様なデザイン支援ニーズに的確に対応するとともに、中小企業のデザインの重要性に対する認識を高め、**基礎的技術の習得を支援**するため、**デザイン開発の専門家**を配置

- 6 **ICT（情報通信技術）産業の集積化**
 - ・**情報サービス産業界と県との連携**を強化する（ICT活用による低環境負荷社会の実現支援）
 - ・ソフト開発競技の実施による**先進的ソフト開発人材の発掘・育成**する
 - ・**大手企業等へのトップセールス**による地域中核事業の拡大

7 創業、先進的経営革新、中核的な企業育成（企業の元気の後押し）

- ・ビジネスコンテストの開催や先輩創業者に学ぶ場づくり等により創業を志す人材を育む仕組みをつくる。
- ・ICT産業、商業・サービス業等の経営革新法認定企業への産学官金による集中的なフォローアップを充実する。
- ・地域の先導役となる中核的企業の育成プロジェクトを推進する。

8 高度技能人材の育成、キャリア形成の支援

- ・先端技術の知識と実践的スキル・技術を持った人材を育成するため、工科短期大学の充実強化を行う。
- ・信州ものづくりマイスター制度の推進により次世代を担う技能者の育成とキャリア教育を促進する。
- ・産業人材育成支援ネットワークとの連携により、キャリア形成支援の一層の推進を行う。

9 U・Iターンの戦略的な実施（技術系人材や成長関連分野の人材の獲得）

- ・県内企業を戦略的にアピール（成長分野、高付加価値分野）するWEBサイトを構築し、企業情報、採用情報等の発信や企業と連携した特色あるインターシップを実施する。
- ・ワンストップサービス化によるIターンの窓口機能を強化する。
- ・専門的・高度な技術を有するIターン希望者向けのセミナー、企業面接会を定期的に開催する。
- ・企業・市町村と連携したIターン体験ツアーを実施する。